



報道発表

「2022（令和4）年度市民の声 広聴年報 No. 61」の発行について

1 目的

市民等から寄せられる市政に対する声について、内容別（意見・要望・苦情等）、部局別の件数や声の内容、傾向を把握するため、冊子「広聴年報」を発行するもの。

2 総件数と内訳

2022（令和4）年度「市民の声」総件数内訳

（単位：件）

「市民の声」の種類	2022（令和4）年度	2021（令和3）年度	前年比較
市長へのご意見箱	1,187	1,594	△407
要望書	2,814	2,586	228
各主管課受付の市民の声	23	32	△9
合計	4,024	4,212	△188

3 主な内容

■広聴部門の事業体系（P1）

【個別広聴】市長へのご意見箱、要望書、各課で受け付けた市民の声

【集団広聴】浜松まちづくりミーティング、チャット！やらまいか、はままつ未来議会

【その他】パブリック・コメント制度、市民アンケート調査、広聴モニターアンケート調査、市民コールセンター

■市民の声種類別件数（P3）

- ・「市民の声」の総件数は、前年比で188件減少した。
- ・「市長へのご意見箱」の総件数は、前年比で407件減少した。
- ・「要望書」の総件数は、前年比で228件増加した。

■年代別、形態別の内訳（P7）

<年代別>40代が最も多く、次いで60代、70代以上となっている。

<形態別>声を寄せる手段として、すべての年代で「Eメール」を利用する割合が高くなっている。

■市政への反映度（P8、P9）

2022（令和4）年度中に寄せられた声件数4,024件のうち、「意見を受けて実施・改善（予定を含む）」の案件は2,553件（63.4%）となり、寄せられた声の6割以上が市政に反映されている。



■「市長へのご意見箱」の部局別件数（P12）および主なご意見（P13）

①健康福祉部（162件）

新型コロナウイルスワクチン接種対応、感染症対策に関する意見等

②都市整備部（138件）

新野球場、公共交通に関する意見等

③産業部（104件）

大河ドラマ「どうする家康」（大河ドラマ館など）、浜松まつりのルールに関する意見等

4 発行部数

250部

5 配布先

次のとおり配布・掲載する。

- ・広聴広報課、各区振興課、市政情報室にて配布（8月15日以降配架）
- ・協働センター、図書館などに見覧用を配架（8月15日以降配架）
- ・浜松市公式ホームページに掲載

